

F SPORT PARTS (TRD)

MS153-78002
スポーツマフラー

'10.04 施行 後付マフラーに関する新騒音規制対応商品 取付取扱要領書

この度はF SPORT PARTS (TRD)スポーツマフラーをお買い上げ頂きありがとうございます。
開封時に必ず構成部品が同梱されている事、及び、商品の外観、傷、凹み等をご確認下さい。取付け後に判明致しましても対応しかねる場合がございます。本書には上記品の取付要領と取扱について記載してあります。
取付け前に必ずお読み頂き、正しい取付、取扱を実施して下さい。なお本書は必ずお客様にお渡し下さい。

★ 本商品は未登録車への取付けは出来ません、取付けは車両登録後に行なって下さい。

■品番・適合

品番	適合車種	型式	エンジン	年式	備考
MS153-78002	NX300h	AYZ10/15	2AR-FXE (HYBRID)	'14.08～	※1

- ※1
- ・別売のリヤディフューザー(MS313-78001/2)との同時装着が必要になります。
 - ・同時装着の際は、リヤディフューザーを先に取付けて下さい。
 - ・マフラーガasket(17451-28022)は同梱されておりません。別途、購入願います。

■構成部品

	部 品 名	品 番	数 量	備 考
①	テールパイプマフラー RH		1	
②	テールパイプマフラー LH		1	
③	リングガasket		1	内径φ51.2 線径φ4
④	フランジボルト		2	M10×1.25 L20
⑤	トランスポートフック LH		1	純正品と交換
⑥	エキゾーストパイプサポートブラケット RH		1	純正品と交換 (取付位置変更)
⑦	サポート	17565-31050	2	①②×⑤⑥用 レクサス純正品
⑧	インシュレーターブラケット		1	
⑨	ボルト	90647-K1230	1	
⑩	取付取扱要領書 (本書)		1	本書は大切に保存して下さい

■取付上の注意

- (1) 本商品は「道路運送車両法の保安基準」を満足していますので、一般公道でも安心してご使用いただける保安基準適合マフラーです。但し、マフラー以外の改造を行っている場合、または使用状況等によってはその限りではない場合もありますのでご了承下さい。F SPORT PARTS(TRD)サスペンション、エアロパーツとの同時装着は下記警告(項目2)を遵守の場合は問題ございません。
- (2) 保安基準適合の為、取付は純正と同様、触媒やシールド等を取外さず必ず上記適合車種に取付けて下さい。

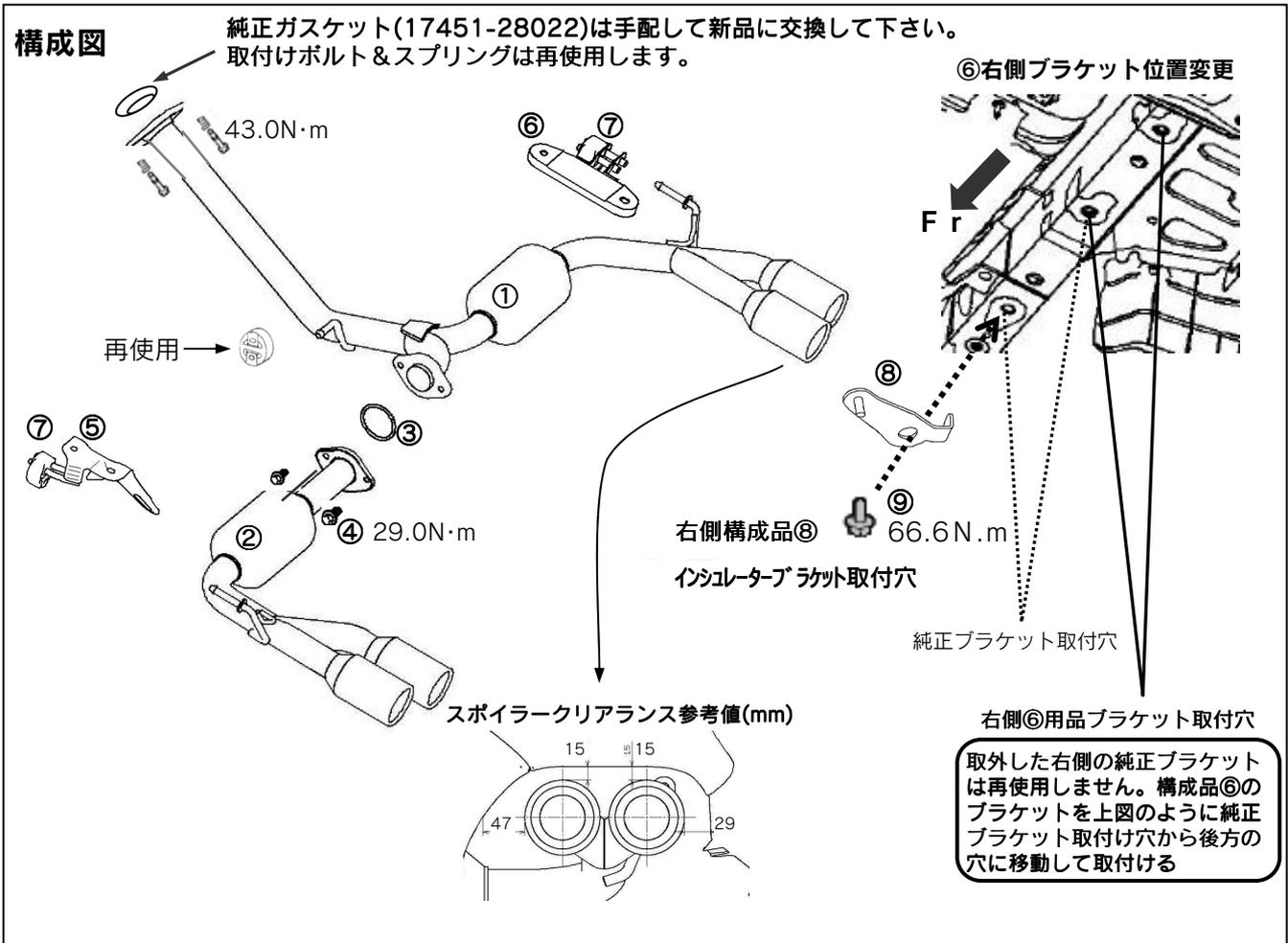
⚠ 警告

本書に従わず誤った取付、取扱を行うと人が死亡したり重症を負う可能性のある内容について書かれています。

⚠ 注意

本書に従わず誤った取付、取扱を行うと傷害を負ったり製品等の損害に及ぶ可能性のある内容について書かれています。

- ⚠ 注意 (1) 本商品の交換、取付作業は必ずレクサス販売店で作業を行って下さい。
- ⚠ 注意 (2) 交換の際は、必ず該当車両の修理書 (トヨタ自動車(株)発行) に従い、本書の注意事項を守って作業を行って下さい。
- ⚠ 注意 (3) 交換の際は、エンジンを停止して冷却を確認してから行って下さい。火傷や事故の原因となる場合があります。
- ⚠ 注意 (4) 取付後は換気の良いところで排気漏れや干渉がないか必ず確認して下さい。正しく装着されていないと保安基準に適合することが出来ません。
- ⚠ 警告 (1) 車高を下げた改造を伴う場合、**最低地上高90mm (注1)**を確保して下さい。
(注1: 車両のホイールベース、オーバーハングの値によって変わる場合があります)
- ⚠ 警告 (2) 車高調整タイプのサスペンションキットを装着した車両で一般公道を走行する場合は、必ず現車にて**最低地上高90mm**の確保を行って下さい。
- ⚠ 警告 (3) 本商品の分解・加工は絶対しないで下さい。破損や事故の原因となる場合があります。
- ⚠ 警告 (4) 本品を適合車種以外には絶対に使用しないで下さい。破損や故障の原因となる場合があります。



仕様

エキゾーストパイプ：パイプ部 φ51.0 (SUS)
出口テール：テール部 φ85.0 (SUS)

取付要領

(1) 純正のテールパイプマフラーを修理書(トヨタ自動車㈱発行)に従って取外す。

△ 注意：車両側パイプとの締結ボルト&スプリング、センターサポートは再使用します。
無くさないように保管して下さい。
ガスケット(17451-28022)は手配して新品に交換して下さい。

(2) 車両左後方のトランスポートフックを取外し、構成部品⑤のトランスポートフックと⑦サポートを取付ける。

△ 注意：取付けボルトは再使用します。締付トルク 66.6N・m

(3) 右後方のエキゾーストパイプサポートブラケットを取外し、構成部品⑥のエキゾーストパイプサポートブラケットと⑦サポートを上図のように取付位置を後方に移動し、取付ける。

△ 注意：ブラケット取付けボルトは再使用します。締付トルク 66.6N・m
インシュレーター取付けナットは再使用します。

(4) 構成部品⑧のインシュレーターブラケットを上図のように構成部品⑧のボルトで取付け、インシュレーターを車両より外したナットで取付ける。

△ 注意：インシュレーターブラケット 締付トルク 66.6N・m

- (5) 構成部品①のテールパイプマフラーRHを車両パイプに取付け、再使用のボルトを使用し仮止めし、サポートを架ける。

▲注意：車両パイプとの締結は仮止めで、本締めはしないで下さい。

- (6) 取付けた構成部品①のパイプに、構成部品③のリングガスケットを介して構成部品④のボルトを使用し、構成部品②のテールパイプマフラーを仮止めする。
- (7) テールパイプ左右出口部がディフューザー切欠き部のほぼ中央にあり(上図右側参照)、左右高さも同等であることを確認しながら、センターパイプ締結部を43.0N・m、構成部品①②のテールパイプマフラー締結部を29.0N・mで本締め付けをする。
- (8) 取付け後、走行前に15分程のアイドリングにて異音、振動等が無いことを確認し5km程度の通常走行を実施し、各部ボルトの緩み、テール位置等に変化が無いことを確認し終了。

取付時の注意事項 純正マフラー取外しの際に使用した潤滑剤がサポートに付着していると走行時に横方向の強い力が加わった場合、マフラーテールとリヤディフューザーが干渉する可能性があります。取外しの際に使用した潤滑剤は完全に脱脂して下さい。また、サポート取付時に潤滑剤を使用することは、絶対にお止め下さい。

■取扱上の注意（ご使用になるお客様へ）

- ▲警告（1）車高を下げた改造を伴う場合、**最低地上高90mm（注1）**を確保して下さい。
（注1：車両のホイールベース、オーバーハングの値によって変わる場合があります）
- ▲警告（2）車高調整タイプのサスペンションキットを装着した車両で一般公道を走行する場合は、必ず現車にて**最低地上高90mm**の確保を行って下さい。
- ▲注意（1）取付直後の走行時、異臭の発生がありますが異常ではありません。いつまでも消えない時は整備工場にて点検を受けて下さい。そのまま走行を続けると、破損や事故の原因となる場合があります。
- ▲注意（2）本商品を取付けますとエンジン回転のフィーリングに変化が生じます。車両に慣れるまではエンジン回転に十分注意して走行して下さい。事故の原因となる場合があります。
- ▲注意（3）枯れ草や紙屑など燃えやすい物の近くを走行したり駐停車はしないで下さい。火災や事故の原因となる場合があります。
- ▲注意（4）運転中に不具合（異音、振動等）が発生した場合は直ちに車を安全な場所に停車させ、レクサス販売店に連絡を取り指示を受けて下さい。そのまま走行を続けると、破損や事故の原因となる場合があります。
- ▲注意（5）マフラーに凍結防止剤（塩化カルシウム等）が付着した場合は速やかに流水洗浄して下さい。付着したままで御使用になられますと、マフラーの変色および錆の原因となります。
- ▲注意（6）走行直後のマフラーは非常に高温になっています。その為、触れると火傷の恐れがあります。荷物の出入れ時やお子様の接近には十分に注意して下さい。

***本商品はテールパイプに特殊な加工を施している為、下記事項にご注意下さい。**

- *表面を損傷しないようにして下さい。同じ色調を得られる補修剤がありませんので、損傷すると補修が出来ません。
- *汚れが目立ちやすい傾向にあります。油脂・埃・泥・薬品・手垢及び指紋等の付着により汚れた場合は、柔らかいスポンジ・布等を使用し、市販の中性洗剤(30~50倍に薄めて使用)や石鹼水で洗い流して下さい。それでも汚れが落ちない場合は、アルコール等の有機溶剤で拭取り、水洗い、から拭きを行って下さい。
- 尚、塩素系の洗剤、タイル洗浄剤、ステンレス研磨剤、酸性研磨剤、クレンザー、コンパウンド、コンパウンドを含んだワックス等の使用は色落ちの原因となりますので使用しないで下さい。
- *異種の金属(鉄釘・針金等)が付着しますと、貫き錆が発生しますので速やかに取除いて下さい。その際に錆落とし用の清掃薬剤は使用しないで下さい。